

## 食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第22回 2020年3月)



1年のこの時期、映画ファンなら気になるのは米アカデミー賞の行方。先月の発表では、外国語映画「パラサイト 半地下の家族」が史上初めて作品賞を獲得した。何を隠そう若いころ映画監督を目指していた食いしん防の夢は、米アカデミー賞でアジア初の作品賞を獲得することだった。悔しいーッ！ でもここは素直におめでとうと言いたい。



昨年12月に公開されたこの作品、食いしん防も観に行っておりました。いやあ確かによくできてる！ 韓国映画はあまり観ていないので俳優さんは知らない人ばかりなのに、**ちゃあんと登場人物の見分けがつく**。キャラクターの描き分けができてるんだよね。この点をおろそかにしてる映画が実は意外と多い。俳優を知らないとな誰が誰だかわからなかったりね。その点ポン・ジュノ監督は計算して作ってる。

ネタバレ厳禁なのでストーリーには触れないが、とにかく面白い。笑って観ているうちに「えっ、こうなるの？」と驚きの展開に。自在にジャンルを横断するのがこの監督の魅力だ。

ポン監督はすでにハリウッド進出も果たしていて、その作品「スノーピアサー」が昨年BSで放送されたのも観た。気候変動で文明が崩壊した近未来の地球、**わずかに生き残った人々が、走る列車の中で暮らしている**という無茶な(?)設定。ハリウッドスターがずらり顔を並べている中に、「パラサイト」の“お父さん”もいた。変な話だったが、かなり面白かった。



どちらの作品にも共通していたのが“格差社会”というテーマ。昔からある深刻な問題を極上のエンタテインメントとして描くのが、この監督の才能だろう。言葉や文化の壁を越えて普遍的に楽しめ考えさせられる映画を、これからもどんどん観たいもんです。

あまり大きな声では言えないのだが、食いしん防の中に棲む“映画の虫”が騒いで、なんと30年ぶりに映画を作ってしまった！ 総製作費2万5千円、撮影3日間という超大作。昨年11月に開催された第2回滋賀国際映画祭で上映され、先月にはスマイルネットで放映されたのよん。アカデミー賞への道のりは遠いけど、夢をあきらめない食いしん防なのでした。





### ☆食いしん防の親玉が交代！

いろんな組織で役員の交代が行われる季節ですが、防災コミュニティ部会の部長も代わることになりました。4、5年ほど務めた（本人には何年やったかの記憶すらない）小島秋彦の後を継いで**4代目部長に就任するのは小杉光史さん**（槌之宮）。このコーナーを熟読されている方なら、**以前登場したことを覚えている**かもしれない。

退任する小島前部長は、「ここ何年か……はっきり覚えてないけど……お世話になりました。部長ではなくなりますが、これからも美味しいものを求めて、じゃなかった湖東の平和を守るために草葉の陰から力添えさせていただきます」と**緊張感ゼロ**で語った。

一方、小杉新部長は、「**前の部長には何の世話にもなっていませんが、安全で住みよいまちづくりのために、粉骨砕身がんばります！**」と就任の弁を力強く語った。頼もしいですね。

**食にも造詣の深い小杉新部長**を得て、ますますパワーアップする食いしん防にご期待ください！



### ☆このコーナーの謎の執筆者がついに覆面を・・・

「防災と無関係なことを延々と書きまくっている」「あまりにも内容がアホすぎる」など**絶賛の嵐**を受けている『食いしん防災コミュニティ部会がいく！』

これまで誰が書いているのか秘密のベールに包まれていたが、部長の交代を機にその正体が明かされることになった。

これまで2年近くにわたってこのコーナーを担当してきた執筆者は……**なんと意外！** 前部長の小島であった！

「えっ、そんなの最初からわかってたけど」「こんなバカを書くのはあいつしかいない」という巷の声もちらほら聞こえておりましたが、まあ大半の人には誰が書いていようがどうでもいいことでしょうね。「へへ、いじけてやんの」「読んでる人はほとんどいなかったからね」ええいうるさい！ 覆面はずしても、こうなったら意地でも書き続けてやる！



### 今後の活動予定

3月16日（月）東近江市防災研修

27日（金）災害支援市民ネットワークしが」研修会

未定 こと防 ブロック代表会議

## 勝手にQ&Aコーナー

Q：部会長が交代することになったのはなぜですか。前部会長はアホすぎてクビになったのでしょうか。

A：前部会長がまち協の事務局長に横すべりしたので、兼任はまずいだろうと考えたためです。決してクビになったわけではない。アホは当たってるけど……



Q：なぜ執筆者は覆面を脱ぐことになったのですか？

A：まち協のHPに匿名の文章を載せるのは、責任の所在が不明確になると考えたためです。これまでの回も含めて、すべての文責は小島秋彦にあります。

これってかなり命がけの決断なんですよ。食いしん防の正体が明らかになるということは、ベラ似の……じゃなくて往年の松嶋菜々子にそっくりな奥さまが誰のことかも白日の下にさらされるということで……

ああ家に帰るのが怖い。

楽しい質問、お待ちしております！

(文責：小島秋彦)

